

2023年

6月のカレンダー

学びの広場

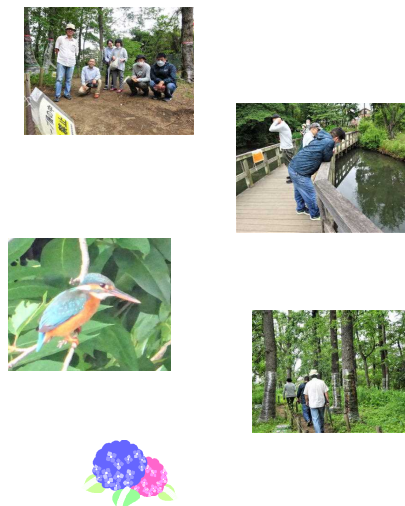
みんなのちからで36年
(昨年(2022年)の9月で36年目を迎えました)

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
	空欄の日にはマンツーマンなど個別の活動をしています。 空いているところに、ご自分の予定を記入してお使いください。			スタッフ ミーティング 10~1時	金曜デイ 10~1時 アート	
4	5	6	7	8	9	10
				スタッフ ミーティング	金曜デイ 10~1時 織りもの	青年の会 10~2時
11	12	13	14	15	16	17
				スタッフ ミーティング	金曜デイ 10~1時 湧水巡り	織りもの 10~12時
18	19	20	21	22	23	24
	織りもの 10:30~12:30			スタッフ ミーティング	金曜デイ 10~1時 オレンジ	青年の会 10~1時 アート
25	26	27	28	29	30	
				スタッフ ミーティング	金曜デイ 10~1時 ボランティア	

5/13 青年の会 航空公園



5/19 湧水めぐり 姿見の池ー東京の名湧水57選ー



5月のギャラリーから 春いっぱいKABU



★ 学びの広場に入室する時には、マスクの着用、手指の消毒をお願いします。また、ご家庭での検温など健康管理にご協力ください。

学びの広場

TEL&FAX 042-322-7160
H P <http://manabinohiroba.com/>
E-mail hiroba@pop17.odn.ne.jp



みんなの掲示版



Iさん 喫茶のイベントで



Hさん かにむかし



Nさん じごくのそうべえ

立川グリーンズブリックス



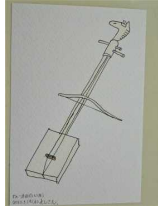
Kさん



Aさん



Aさんのがまぐち(表)



ス-ホの白い馬



築地市場の人々



Kさん 雷



T.Yさん



Gさん



Koheiさん



学びの広場で出会った本たち



学びの広場にはいつも色々な本が並んでいます。素通りしてしまうことも多いのですが、たまに他のスタッフが薦めてくれて手に取ります。少しでも内容を紹介してもらおうと読んでみたくなり、しばらく借りて読みます。

実際にあったお話や筆者の体験談を読むことが多いのですが、本当に登場人物に出会って共感したり、色々教えてもらったような気持ちになります。自分の知らなかった世界や人々の人生がぐっと身近になって、視点がガラリと変わることもあります。

自分では手に取ることのなかった本たちとの出会いが、私の心を豊かにしてくれました。



「光とともに」

戸部けいこ (秋田書店)

*
自閉症の息子さんを持つお母さんのリアルな体験をマンガ化した作品。情景がダイレクトに心に響きました。



「土偶を読む」

竹倉史人 (小学館)

*
古代の日本人が自然の恵みを身近に感じ、土偶に込めた様々な想いが伝わって来ました。古代の人々と時を経て通じ合えた気がしました。



「あの夜君が泣いたわけ」

野沢和弘 (中央法規)

*
お父さんの立場からのエッセイ集。日常の様々な場面に自分も立ち会っているような気持ちにさせてくれます。まだ読みの途中で、じっくり読みたい本です。



「自閉症の僕が残してきた言葉たち」

東田直樹 (エスコアール出版部)

*
筆者の本音がたくさん記されていて、新たな気づきや感動を得られました。

(田中)